

# みんなの力で命と暮らしを守ろう 6

防災・減災をテーマに、命を守るためにできる、さまざまな情報を紹介しています。

家族をはじめ、身近な人たちと情報を共有しましょう。

《問合せ》防災課 ☎23-1111

## 自主防災組織

今月は、「地域の守り手」である自主防災組織についてです。

災害の規模が大きくなればなるほど、自主防災組織など地域の人々の協力(共助)が大きな力を発揮します。そのためには、日頃から、近所同士の関わり合いが大切です。住んでいる地域の自主防災活動や区のさまざまな行事に積極的に参加しましょう。

自主防災組織は、各区の住民で組織され、日頃から防災訓練や資機材の点検・確認を行い、災害時に要援護者の支援や土のう積みなどを行います。市内の組織率等は次のとおりです。(平成26年1月市防災課調べ)

※今号の平成16年台風23号の特集にも自主防災組織についての記事があります

地域	組織数	組織率
豊岡	109	90.1%
城崎	10	32.3%
竹野	17	40.5%
日高	61	87.1%
出石	37	72.5%
但東	21	50.5%
合計	255	71.4%



### 《市の助成制度を活用してください》

自主防災組織について、次のような助成制度がありますので、積極的に活用してください。ただし、市の予算には限りがありますので、資機材の購入を検討している場合には、必ず、事前に防災課に連絡してください。詳細は、問い合わせてください。



### 【豊岡市自主防災組織資機材整備事業補助金】

対象者	区(町内会)自主防災組織	
補助率または補助金等の額	補助対象事業に要する経費の2分の1以内[下限50,000円、上限200,000円(小型動力ポンプの購入を含む場合は上限500,000円)]	
資機材の分類	<b>補助対象となる物品(指定)</b>	
	初期消火用	小型動力ポンプ、吸水管、ヘルメットおよび消火栓備品(ホース、筒先、ハンドルキーおよび消火栓箱)
	救出活動用	ボート、ライフジャケット、救助用機材(スコップ、バール、ジャッキ、チェーンソー等)、発電機および投光機(附属品を含む)
	水防活動用	一輪車および排水用ポンプ
	救護用	AED(自動体外式除細動器)、担架、車いす、簡易ベッド、大鍋またはこれに類するもの、給水用タンク(20リットル以下のものを除く)および毛布
	避難用	ハンドマイクおよび無線機
	備蓄用	毛布および簡易トイレ
	その他	市長が特に必要と認めるもの

次号以降で、自主防災組織の取組事例を紹介します。

【表紙写真】 国内最大級の空の祭典「コウノトリ但馬空港フェスティバル」。空の楽しさを広め、日本の航空スポーツの発展に貢献し続けた一大イベントは、パイロット、来場者を問わず、多くの人々に惜しまれながら20年の歴史に幕を閉じました。

(8月30・31日、県立但馬飛行場で開催)